

患者さんの悩みに答える乳房再建診療必携の一冊

患者さんにご家族に寄り添う やさしい解説で 乳房再建の専門医を中心に わかりやすくお答えします！

- 各章冒頭に基礎事項がわかりやすくまとめられたアウトライン
- 患者さんからお寄せいただいたご質問PQ（ペイシエントクエスチョン）について、Q&A形式でわかりやすく解説
- PQに関連するCQ（クリニカルクエスチョン、『乳房再建診療ガイドライン2021』）をQRコードからスマートフォンなどで閲覧可能。関連項目については本書の内容を越えてより深く学ぶことができる
- 関連トピックスについて詳しく取り上げられているコラム
- 乳房再建をお考えの患者さんだけでなく、医療従事者にも必携のガイドブック

【編】日本形成外科学会

B5判・156頁・定価3,080円（本体2,800円＋税10%）
ISBN 978-4-263-73223-6

患者さんと家族のための 乳房再建 ガイドブック

日本形成外科学会 編



医歯薬出版株式会社

本ガイドブックの 紹介サイト！

本ガイドブックの紹介のみならず、乳房再建について
是非とも知っておきたい関連情報が充実したサイトを開設し公開しています。
右のQRコードよりアクセスいただけます。



アウトライン 乳頭乳輪再建

解説 乳頭乳輪再建

乳頭乳輪は乳房の印象を決める大事な要素です。乳頭は乳首のことで、乳輪はその周囲の色づいた部分です。乳がん手術で乳頭乳輪を失った場合でも、乳頭乳輪の再建が可能です。再建手術は通常、局所麻酔での外来日帰り手術で行いますが、医療施設によって異なり、複数回手術が必要なこともあります。乳頭乳輪再建することで乳房らしさをとり戻し、見た目の満足度が上がります。

乳頭乳輪再建を行う時期・適応・種類

乳頭乳輪再建を行う場合は、再建した乳輪の腫れが治まり、ふくらみが安定してから行うことが望ましく、乳房再建手術から約6ヶ月以降に計画します。乳頭乳輪には様々な形、大きさがあり、乳輪の再建は切除していない側（健側）の乳頭乳輪の形や大きさによって方法を検討します。両側の再建は患者さんの希望や手術した乳房のキズの位置や皮膚の状態によって、最適な方法を選択します。乳輪をつくる方法は、健側乳輪の一部を切り取って、乳輪切除した側（患側）に縫い付ける乳頭移植術と、皮膚・皮下組織を切開し立体的に縫い合わせる局所皮弁術があり、局所皮弁術の際に動脈管など近い組織を乳輪の芯として埋め込み置換にくくする方法もあります。医療用タトゥー（医療施設で行う入れ墨・刺青・アートメイク）で立体的な乳輪があるように描く方法（3Dタトゥー）もあります。乳輪をつくる方法には、他の部位から採取した皮膚を移植する植皮術と、医療用タトゥーで描く方法があります。植皮術のうち、健側乳輪の一部を切り取って患側に縫い付ける方法は、健側の乳輪にキズあがりが、脚の付け根（鼠径部・大腿内側・陰部）などが描くところから植皮する方法もありますが、皮膚を採ったところにキズあがりができます。タトゥーは、乳輪のまだらな輪郭を自然に描けるメリットがありますが、時間が経つにつれて色が薄くなります。これらの方法を組み合わせ



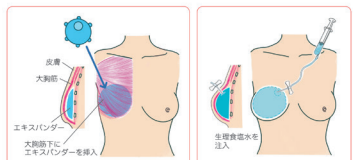
①-⑦ 乳頭・乳輪のサイズや形の選定

15 PQ 乳房インプラントを用いた再建の流れについて教えてください。

初回手術では、乳房インプラントを入れる空間を確保するためにエキスパンダーを大胸筋下へ挿入します。外来通院でエキスパンダーに生理食塩水を注入して拡張します。およそ6ヶ月から1年の拡張期間ののち、乳房インプラントへ入れ替える手術を行います。

解説 インプラント再建の流れ

一般的には、最初の手術で乳房全切除術と同時に乳がん切除手術の後に、患側の乳房（大胸筋下）の下にエキスパンダーを挿入します。手術中と術後に数回に分けて、エキスパンダーの注入ポートから生理食塩水を注入します。注入は副注器で行いますが、針を刺す痛みはほとんどありません。生理食塩水の注入後に圧迫感が生じる場合がありますが、数日で治ります。およそ6ヶ月から1年の期間に皮膚や胸の下のスペースを拡張してから、乳房インプラントの入れ替えを行います。一次再建（後述）で初回手術後に乳がん術後療や放射線治療が必要になった場合は、1～2年ほど乳房インプラントへの交換が



①-② エキスパンダーの挿入と拡張

コラム

乳房再建もチーム医療！ 医療スタッフの役割

乳がんの治療と同様に、乳房再建においても、様々な医療スタッフによるチーム医療が行われています。

患者さんが乳房再建を決めるまでのプロセスでは、患者さんと医師がよく話し合うことが大切です。看護師は、患者さんが医師との話し合いをサポートする役割を担っています。患者さんは、医師からいろいろの説明を受けて、疑問に思ったり心配になったり、いろいろの選択肢がある中で決断できないことがあります。そのような時に看護師は、患者さんの疑問点を整理して、医師との話し合いに向けてのポイントをアドバイスします。また、乳がん看護認定看護師やがん看護専門看護師は、がん看護相談などの場で、乳がんの治療や生活に関する相談に応じますが、乳房再建に関して、患者さんの疑問や心配に応じてわかりやすく説明したり、乳房再建を決めていくプロセスを支援していく役割があります。

乳房再建の手術後から退院までの期間には、一時的に誰かを助けることや外出を助けることに期間が必要になることもあります。特に、麻酔投与を行った場合は患部の痛みをできるだけ軽減させたり動かしにくいように注意が必要になるので、数日間は、ベッドの上で安静に過ごすことになり、身のまわりのことは、看護師がサポートします。ベッド上での安静の制限が緩和されたあとでも、痛みや皮膚への影響を少なくするために、体の向きや寝の使い方には注意が必要です。看護師や理学療法士は、体に負担が少い動作を行います。

乳がんの手術後は、数日してから開始のリハビリテーションを行います。しかし、乳房再建の手術後は、再建した乳房や皮膚が落ち重くなるのを防ぐために、リハビリテーションの開始を数週間遅らせることがあります。両乳房が動きにくいという時には、理学療法士が手術の方法や経過に応じてリハビリテーションを行います。

患者さんが再建した乳房に対する戸惑いが生じた時や、胸部のケアや下着などについて悩んだ時には、看護師や乳がん看護認定看護師、がん看護専門看護師が相談に応じます。

乳がん治療後の定期検診では、マンモグラフィや乳房超音波検査が行われます。診断放射線技師や臨床検査技師は、医師が確認しながら、乳房再建の方法に応じた検査を行います。乳房再建後の乳房のバランスを維持するには体重管理も大切です。体重管理が難しい時は、医師からの指示に応じて、栄養士が食事の管理についてアドバイスします。

乳房再建におけるチーム医療では、患者さんが乳房再建を受けるかどうかを決める時から、入院中・退院後、定期検診まで、様々な医療スタッフが関わります。医療スタッフは一人として、患者さんが新しい乳房とともに生活していくのを支える役割があります。困ったことや疑問、不安なことがあれば、看護師をはじめ医療スタッフにお気軽に相談してください。

乳房再建について 特に知っておきたい情報を厳選。 患者さんからのご質問(PQ)に対する答え(A)、 わかりやすい解説を中心とした構成!

本ガイドブック掲載のPQの例の一部を以下にお示します。

- 両側乳がんで再建する場合、片側の再建に比べて、異なることや気をつけることがありますか?
- 再建後の回復に必要な期間はどのくらいですか?
- 再建した乳房の感覚は戻りますか?
- エキスパンダーを入れた後の違和感や他の症状について教えてください。
- 乳房インプラントできれいな乳房をつくるために、どのような方法がありますか?
- 人工物再建後に気になる箇所があります。修正手術は可能ですか?
- インプラント再建で乳房形態を維持するためにすべきことや下着の選び方について教えてください。
- 自家組織再建後のキズあとの見え方について教えてください。
- 腹部に手術のキズあとがあっても腹部皮弁での再建はできますか?
- 自家組織再建乳房の左右差や採った場所のキズあとの修正手術は可能ですか?
- 乳房形態を維持するために積極的にすべきことはありますか? また、再建後の下着はどのように選んだらよいですか?
- 乳頭乳輪再建はいつからできますか?どのような患者さんに向いていますか?

主な目次

第1章 乳房再建とは

第2章 乳がん治療と乳房再建

第3章 インプラント再建

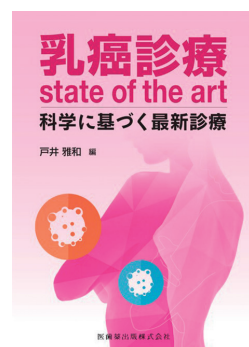
第4章 自家組織再建

第5章 脂肪注入

第6章 乳頭乳輪再建

好評関連書

第一線の執筆陣がまとめた
乳癌診療の必携書!

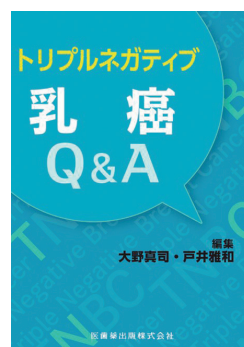


乳癌診療 state of the art
科学に基づく最新診療

戸井雅和 編

B5判 688頁
定価 19,800円(本体 18,000円+税 10%)
ISBN978-4-263-73205-2

乳癌医療の最も重要な
アンメットニーズの一つに答える!



トリプルネガティブ
乳癌 Q&A

大野真司・戸井雅和 編

A5判 292頁
定価 6,820円(本体 6,200円+税 10%)
ISBN978-4-263-73214-4

●ご用命はぜひ当店まで



医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10
TEL 03-5395-7616 FAX 03-5395-8563
<https://www.ishiyaku.co.jp/>